

思川だより

平成30年7月1日 第63号

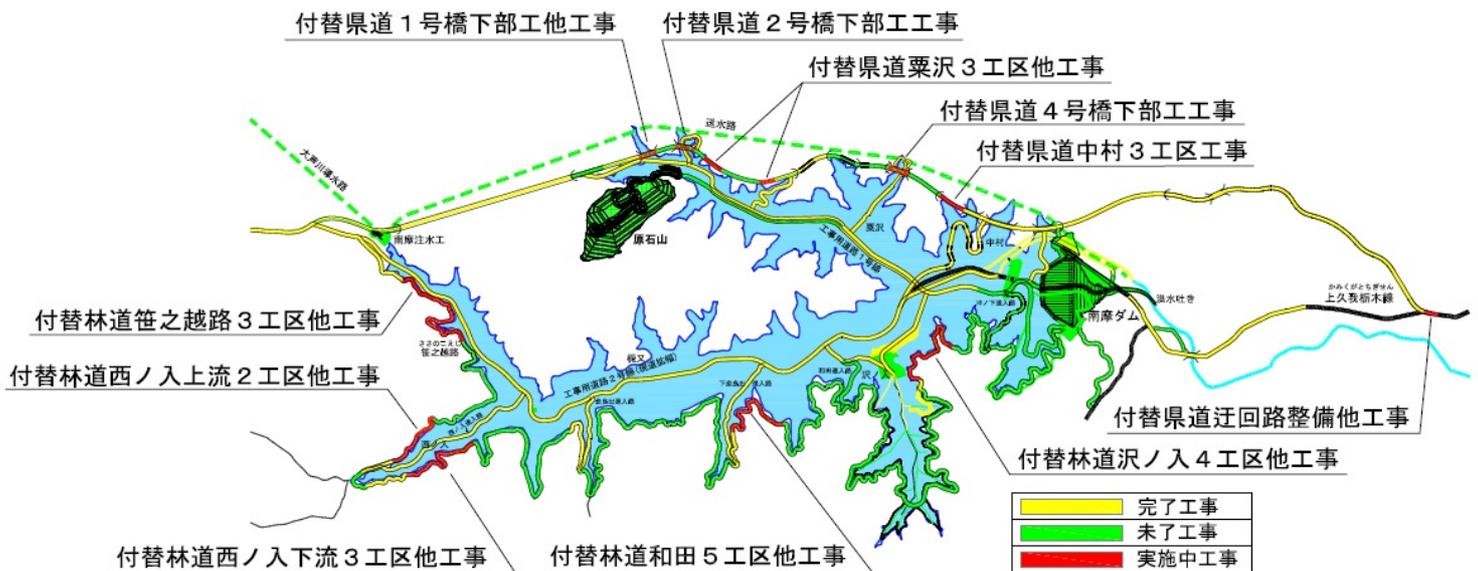
付替道路関連工事の状況

現在、付替道路関連工事として、新たに3つの橋を架けるための橋台・橋脚の築造や山を切り開いて道路を敷設する工事を実施しています。

また、ダム本体工事の着工に向け現県道を迂回させるため、付替県道の一部区間を開通することを目的とした交差点の道路改良を行っています。

更に9月頃からは、ダム本体工事の準備工事として、ダム建設地点の立木伐採を行う予定としています。

引き続き工事関係車両の「交通マナー」などの向上に努め、細心の注意を払い工事を進めて参りますのでご理解とご協力をお願い致します。



実施中の付替道路関連工事位置図（平成30年7月1日現在）

ダムの豆知識 8

森と湖に親しむ旬間

毎年7月21日から7月31日は、「森と湖に親しむ旬間」です。この旬間は国土交通省と林野庁が、国民に森林や湖に親しんでもらおうと定めたもので、心と体をリフレッシュしながら森林やダム等の重要性について理解を深めてもらうことを目的としています。

この期間中には全国でダム見学会や森林学習といった「ダムや森林の役割を身近に感じる」イベントが開催されています。詳しい情報は国土交通省のホームページでご覧いただけますので、是非ご参加ください。

国土交通省 HP <http://www.mlit.go.jp/river/kankyoo/campaign/shunnkan/>

※昨年のイベント例：鬼怒川4ダム見学会（国交省）、松田川ダム公開（栃木県）



鹿沼彫刻屋台まつり 春 特別公開

ユネスコ無形文化遺産である鹿沼今宮神社祭の屋台行事『鹿沼秋まつり』が、今年は市政70周年を記念して春にも開催されました。4月29日の昼過ぎに「まちの駅 新・鹿沼宿」に集結した屋台がお囃子を披露したのち、次々に街中に繰り出して交差点で「ぶっつけ」を行う様は迫力満点。JRと連携した栃木DCのスペシャルイベントとしても大盛況でした。



注1:「ぶっつけ」とは、複数の屋台が向き合って囃子を競うもの。

注2:「DC」とは、JRグループと自治体等が共同で実施する大型観光キャンペーン。栃木開催は19年ぶり。

第38回鹿沼さつきマラソンが開催されました



5月13日(日)、小雨舞う中、市内に設けられた特設コースにて、鹿沼さつきマラソンが開催されました。2キロ、3キロ、5キロ、10キロ、ハーフの5コースがあり、水資源機構の健脚も参加し「まちの駅 新・鹿沼宿」から「御殿山公園野球場」までを走りました。

鹿沼さつきマラソンは鹿沼市街地だけでなく、田園風景も楽しむことができる人気のマラソンで、今年は約1万人が参加しました。また、会場ではニラそば等の出店が並び、ご当地ヒーローの「カヌマン」との記念撮影もあり、大変な賑わいでした。



スタート地点の様子

第47回鹿沼さつき祭り 「さつき」と言えば鹿沼!

さつきの栽培が盛んな鹿沼市。今年も鹿沼さつき祭りが5月26日(土)～6月4日(月)までの10日間開催され、祭り初日には黒川河川敷において花火大会が行われました。鹿沼市花木センターをメイン会場とした全国最大級の祭典(全国各地から約300点のさつき盆栽が集結)では、「百花繚乱」のさつきが彩り豊かに大勢の目を楽しませてくれました。



祭りの開催を告げる花火大会



丹精込めて育てられたさつき盆栽の数々

思川散策

＜思わず行きたくなる思川＞を発見する「思川散策」。

今回は栃木市西方町、思川沿いにある『**金崎の桜堤**』をピックアップ！

金崎の夏 穏やかな川の流れとともに

「栃木の景勝100選」に選ばれている金崎の桜堤さくらづつみは思川の堤上に約200本の桜並木が続きます。この桜は昭和天皇のご成婚を記念して植えられたものです。春になると多くの人々が訪れ、桜色に染まる景色で多くの人々を魅了するこの場所は、夏場はまた違った顔を見せてくれます。

流れの穏やかな思川のせせらぎを聞きながら、緑に色づいた桜の木の下を歩いてゆっくりと時間を過ごすのもよし、暑い中、川沿いに連なる並木の木陰を走るのもよし・・・

思川の澄んだ水の流が暑さを忘れさせてくれそうです。皆さんも夏の金崎に出かけてみませんか！



●アクセス：東武金崎駅より徒歩で約10分

●車をご利用の方は西方総合公園でバーベキューも！！

上南摩の動植物



和名：エビネ(種子植物) 学名：*Calanthe discolor*

科名：ラン科 属名：エビネ属

分布：日本全土

(栃木県内：鹿沼市、宇都宮市、栃木市、真岡市、小山市 等)

環境省：準絶滅危惧、栃木県：絶滅危惧II類(Bランク)

山地の林内や竹林などに生える多年草。偽球茎ぎきゆうけいは球状で玉をつなぎ並べたように横に連なります。葉は2～3枚つき、先のとがった平たく細長い楕円形で長さは15～25cm、幅5～8cm程度で冬にも残ります。

- ・花期は4～5月で葉の間から30～40cmの花茎を出し、ややまばらに8から15個の花をつけます。
- ・偽球茎が横に連なった様子がエビの形に似ているから「海老根(エビネ)」と名付けられました。
- ・南摩周辺では谷筋の斜面やスギ植林内、雑林内での生育が確認されています。

(出典：環境省レッドリスト2017版、栃木県版レッドリスト2017改訂版、山溪カラー名鑑日本の野草)

再発見！鹿沼の魅力(第8回)

前日光 横根高原「井戸湿原」周辺の自然と植生



鮮やかな花々に彩られた井戸湿原(平成30年5月下旬)

標高約1300m、鹿沼市の北西に広がる前日光・横根高原よこねでは、例年5月～6月にかけて栃木県花「やしおつつじ」など数種のつつじが途切れることなく次々と咲き誇ります。特に、横根高原の中心に位置する井戸湿原周辺ではこれらの花々に加え、湿原特有の豊かな植生を目の当たりにすることができます。散策路では重たそうなカメラ機材を担いだ方々と何度かすれ違いました。聞くとコマドリ(日本三鳴鳥のひとつ)などの野鳥観察に度々訪れているとのこと。植生とともに自然の豊かさも理解できます。そして、高原のさわやかな風に浸り、自然の中で味わうお昼の弁当は格別でした。



アユ釣り解禁情報 今年もシーズンスタートです！

思川とその支川の黒川、大芦川などで、今年もアユ釣りが解禁となりました。

黒川漁業協同組合が管轄する黒川流域は6月9日（土）に、小倉川漁業協同組合が管轄する思川流域は6月17日（日）に解禁日を迎えました。解禁日にそなえて両漁協では多くのアユの放流が行われ、解禁初日から太公望が腕を競い合い多人数の釣客で賑わいました。

これからベストシーズンが続きます。皆様も清流のアユを求めて思川沿川に出かけられ、自然と触れ合われてはいかがでしょうか。



黒川【府中橋周辺】



大芦川【清洲橋周辺】



下野かるたより

栃木県内の地元かるたを用いて、

様々な歴史・文物を紹介するこのコーナー。

引き続き、『^{しもつけ}下野かるた』（栃木県文化協会発行）からの紹介です。

＜和楽踊りで夏がくる＞

梅雨も明けて、いよいよ夏到来！今号では夏らしい「かるた」をご紹介します。

栃木県の代表的な民謡である「日光和楽踊り」は、大正二年九月に大正天皇、貞明皇后が工場視察に日光電気精銅所を来訪したことを祝って歌い踊ったのがはじまりです。その後毎年^{しもつけ}の記念行事とし、数多くの見物客で賑わう、日光の夏の風物詩となりました。



編集後記

毎年、梅雨が明けると暑さも一段と厳しくなり、水が恋しくなる季節を迎えます。8月1日は「水の日」、8月1～7日は「水の週間」です。年間を通じて水の使用量が多く、水について関心が高まるこの時期に「水」の大切さについて考えてみませんか。

お知らせ

- ▼思川開発建設所では、現場案内を随時開催しています！詳しくはお電話またはHPをご覧ください！
- ▼「思川だより」に関するご意見・ご要望を募集しています！お気軽に下記連絡先までお寄せ下さい！

編集・発行



独立行政法人水資源機構 思川開発建設所

〒322-0305 栃木県鹿沼市口栗野 839-2

T e l (0289) 85-1110 F a x (0289) 85-1211

<http://www.water.go.jp/kanto/omogawa/index.htm>



思川開発

検索